

室蘭市立旭ヶ丘小学校

- ・ 体力向上プラン
- ・ 実践概要

室蘭市立旭ヶ丘小学校

全校児童数 516名 (男子252名 女子264名)
教職員数 34名

目指す子どもの姿

- 学び合い、高め合い、体力・運動能力の向上を目指す
 - ・ 体育、教科外の活動を充実させ、楽しみながら目標に向かって体力向上を目指す態度を育てる。
 - ・ 児童が互いに学び合えるよう、体育の授業における学習形態や学習方法の工夫改善を図る。

全ての児童生徒が楽しく、意欲的に取り組むことができる授業づくり

体育専科教員等の視点による
授業づくりのポイント

内容のまとまりを見通した授業実践のポイント

- ・ 授業の導入場面における準備運動の工夫
- ・ 場の設定の工夫による運動量の確保
- ・ ICTの効果的な活用による課題解決に向けた協働的な解決場面の設定



単元の「導入」場面における指導の手立て



- 主運動につながる準備運動
単元に合わせた感覚づくり運動や
サーキット的な運動を取り入れる

「知識及び技能」の習得の場面における指導の手立て



- 技能のポイントを確認できる
「お手本動画」の作成
- 児童自身の課題を明確にする
ための資料の掲示及び課題解決
に向けたICTの効果的な活用

「知識及び技能」の活用場面における指導の手立て



- 課題解決に向けて練習できる場
の設定
- 作戦例などを提示し、取り組む
活動を見ることが選べる工夫



体力向上に向けた授業以外の組織的な取組



体育専科教員等の視点による
授業以外の取組のポイント

学び直しの時間の設定



【学び直しの時間における児童の様子】

- 自分の課題を振り返って自分から進んで学ぶ「学び直しの時間」の設定
 - ・今までの学習でできなかったこと、もっと上手になりたいことに取り組んだ。
 - ・子どもの自発的な学び合いを大切に、教師側は安全面に配慮しながら見守る側に徹した。

児童委員会との連携



【児童委員会との連携の様子】

- 体育委員会が企画して、全校児童の体を動かすきっかけづくりを行った。
 - ・学年別鬼ごっこ大会
 - ・長なわとび大会
 - ・校内ポスター掲示

これまでの授業改善及び組織的な取組の成果



- ・直近3年間の新体力テストの結果の比較から、年々全国平均に近づいている。
- ・今年度は、男子は全国平均以上の種目が増え、女子は全国平均に近づいてきている。
- ・校内研修における体育実技研修や体育専科の授業公開を行ったことにより、学級担任が授業づくりや活動内容について工夫・改善するなど、学校全体での組織的な授業改善につながった。

体力向上に向けた今後の具体的な取組

- **運動量が確保できる授業づくり**
 - ・体育の学習が好きな児童が多いことから、児童が主体的に学び合うことができる授業づくりと授業の導入から展開において運動量が十分確保できる授業改善に取り組む必要がある。
- **体力・運動能力の向上**
 - ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、D・E層の割合が大きいことから、日常的に運動に親しむ機会をつくったり、体育の学習で柔軟性、瞬発力、持久力などを高める運動をバランスよく位置付けたりすることにより、体力及び運動能力の向上を図る必要がある。